

## 第13回硫黄島関係省庁会議

### 木原総理補佐官 総括

- 本日、4月28日、硫黄島に係る遺骨収集帰還推進に関する関係省庁会議を開催し、昨年度における硫黄島遺骨収集帰還の取組状況等を踏まえ、今年度の実施計画等について決定しました。
- 硫黄島における遺骨収容については、昨年度は、硫黄島滑走路地区において、未探索の壕1箇所の閉塞地点から先に地上に向かっている延長部に入壕するための、検討、調査を行いました。  
この壕については、延長部に入壕するための開口工事に向けて作業を行います。
- このほか、滑走路地区において、令和元年度に引き続き昨年度も地下20メートル程度までの面的ボーリング調査により地下壕の調査を行いました。  
昨年度は新たな地下壕の確認はされませんでしたでしたが、令和元年度に確認された未探索の地下壕について、引き続き構造解析や入壕方法の調査、検討を進めていきます。
- 滑走路地区以外では、昨年度は、外周道路外側の区域などにおいて46柱の御遺骨を収容することができました。
- 今年度の実施計画等においては、滑走路地区において、引き続き、滑走路東側の面的なボーリング調査を行うこととしました。滑走路地区周辺部で確認されている壕の構造

解析・ボーリング調査も併せて行います。

- また、滑走路地区以外においては、引き続き外周道路外側の遺骨収容を行います。
- 今後とも遺骨収集推進法の趣旨を踏まえ、本日決定した令和3年度実施計画に沿って、引き続き、関係省庁一体となって、しっかりと取り組んでいきます。